

協働事業

「胸が痛い、それって狭心症？心筋梗塞？」 1月17日(土)

協働先:荻窪病院 講師:循環器内科 医長 加畑 充 医師



虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞など)の説明と最新の治療法についてお話がありました。高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙が大きな危険因子であること。男性と女性ではおこしやすい年齢が異なること。狭心症は外来の場合はCTで評価し、急性の場合は緊急でカテーテル検査を行うこと。血流障害の程度次第でカテーテル治療を検討することなど、専門医として具体的なお話がありました。

参加者の方からは「循環器内科がどのようなところか分かりました。身近な病気として感じることができました。生活習慣に気をつけて生活しようと思いました。質問に答えて頂き、心配していたことが一つ解消され良かった。地域の病院に素晴らしいDr.がいらっしゃるのことが分かり心強い。専門医による説明で、具体的な実例など説得力があり勉強になりました」等々、参加して良かったとの声を多数頂きました。



支援事業

沓掛小学校 沓掛まつり 2月14日(土)

やわらかな日差しに包まれる中、沓掛まつりが盛大に開催されました。ステージでは、太鼓の演奏や空手、ダンス、歌などのプログラムが披露されました。さらに、スペシャルゲストとして芝田山部屋の力士を迎え、相撲体験を実施。間近で見る力士の迫りに歓声が上がリ、より一層お盛り上がりを見せました。

ゲームコーナーには長い列ができ、当地域区民センター協議会のひも引きコーナーも大盛況。どの景品が当たるのかとわくわくしながら、ひもを引く子どもたちの姿が見られました。

会場は終始笑顔と活気にあふれるまつりとなりました。



第48回 井草どんど焼き

1月10日(土) 八成小学校

抜けるような青空の下、井草どんど焼きが催されました。今年で48回目と地元でも歴史のある催事となっています。八成小学校の和太鼓や桃井第五小学校による井草囃子が響く中、いよいよ集まった門松等に火がくべられます。当日は風が大変強く飛び火等少し心配でしたが、そこは消防庁と地元消防団の方々がきちんと安全にコントロールされていました。

無病息災を願うどんどやき、参加した小学生たちにも特別な一日となったことでしょう。



催事

新春いぐさこども寄席 1月31日(土)

出演: 昔々亭慎太郎師匠、太神楽曲芸 丸一小助・小時さん

寒さの中にも少しずつ春の気配が感じられる頃「新春いぐさこども寄席」が開催され、日本の伝統話芸のおもしろさを体験したい子どもたちでにぎわいました。

昔々亭慎太郎師匠が出囃子に合わせて登場し、落語の基本や「オチ」の特徴、小道具の扇子と手ぬぐいの使い方について紹介がありました。その後、希望した子どもたち全員が高座に上がり、小噺や扇子を箸に見立てて蕎麦をすするしぐさを披露しました。堂々とした姿に、会場は笑いとおどやかな拍手に包まれました。

さらに、丸一小助さんと小時さんによる江戸時代から続くといわれる太神楽曲芸も披露され、技が決まるたびに「わぁ!」と歓声が上がりました。

最後は昔々亭慎太郎師匠の「^{てんしき}転失気」が演じられ、子どもたちは真剣に聞き入り、オチでは大きな笑いとおどやかな拍手に包まれました。



桃井原っぱ公園 手作り凧あげ大会 1月18日(日)

今年は約200人がエントリーして、盛大に凧あげ大会が開催されました。凧あげにうってつけの風が吹き、紙凧やビニール凧、連凧など、さまざまな凧が青空を賑わせました。どの凧も高く上がり、みな笑顔でたこ糸を引いていました。



委員研修 2月17日(火)

事務局長より『事業開催中、大地震が発生!～委員としての心得～』をテーマに委員研修が行われました。



研修では、過去の地震の振り返りを通して教訓を学ぶとともに、大地震発生時の施設の対応や委員の行動について説明がありました。また、シェイクアウト訓練も実施し、基本行動を確認しました。

改めて日頃からの備えの重要性を実感するとともに、緊急時に冷静に行動するための意識を高める有意義な機会となりました。

講座 冬のかげらを凧と灯す キャンドル作り 1月13日(火)

講師: 猪狩加恵さん



講座 骨盤底筋トレーニング 2月6日(金)

講師: 倉本昌子さん
白井綾子さん



井草地域区民センター協議会 今後の催し・講座など(予定)

名 称	開催日・時間	定員	費用	申込期間
おもちゃの病院 こわれたおもちゃを修理します。1家族1点まで。 杉並おもちゃドクターズ：片岡末廣さんほか	4月11日(土)・25日(土) 5月9日(土)・23日(土) 6月13日(土)・27日(土) 受付：13:30～15:00	—	実費が かかる場合 があります	当日直接
第3回 ビートルズトークセッション ※ ～サウンドの進化とバンドの苦悩の始まり～ 二作目の映画の撮影も始まり、1965年～66年末に世界の音楽界の頂点を目指していたビートルズ。スタジオでの新たなサウンド創造は、バンドの苦悩の始まりでもありました。代表曲を聴きながら、参加者の体験談や感想を交えて語り合しましょう。 講師：西東京ビートルズ倶楽部代表 田中敏久さん	4月25日(土) 13:00～15:00 八城区民集会所 第2・3・4集会室	40名	無料	3月15日(日)～4月12日(日) 往復ハガキ(必着)又は 協議会ホームページから 申し込み
リアル鉛筆画体験 ※ デッサンとは異なるアプローチ法で、どなたでも驚くほど写実的な絵を描くことができます。じっくり観察したり、細かい作業がお好きな方に向いています。知っているようで知らない鉛筆のお話をします。小学校高学年からご高齢の方まで、絵を描くことで見える世界を拓けてみませんか。 講師：リアル鉛筆画講師 藤まなみさん	5月30日(土) 13:00～15:00 第3集会室	10名	教材費 1000円	3月15日(日)～5月19日(火) 往復ハガキ(必着)又は 協議会ホームページから 申し込み

予定されております講座やイベントは、中止や変更となる場合がございますのでご了承下さい。最新の情報は井草地域区民センター協議会のホームページをご覧ください。

※印を付した講座では、参加者のうち60歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配付します。この制度の詳細については、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当【TEL 03-3312-2111 (代表)】へおたずねください。

申込方法



- ◆当協議会ホームページ、往復はがき(1人1枚)に①講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥託児有の行事は子供の名前・性別・年齢(月齢) ⑦手話通訳希望の場合はその旨記入、返信用宛名欄に申込者の住所氏名をご記入ください。*はがき料金は値上がりしています。ご注意ください。
- ◆締切日必着(「当日直接」を除く)。抽選結果を返信します。
- ◆送付先 〒167-0022 杉並区下井草5-7-22 井草地域区民センター協議会

～井草の散歩道～ 子ども食堂ほーぷ

井草地域には、「杉並子ども食堂ネットワーク」に加入している子ども食堂が6団体あります。そのうちのひとつである「子ども食堂ほーぷ」は、農福連携農園「すぎのこ農園」(井草三丁目)を会場に、奇数月の最終土曜日に開催されています。JAの協力のもと、農園で採れた新鮮な野菜をトッピングした特製ラーメンが好評で、事前予約制により100食を提供しています。

子ども食堂ほーぷは、四宮小学校おやじの会OBおよび現役会員の有志によって2022年に立ち上げられました。困窮家庭の支援や孤食の解消を目的に、食事を通して大人も子どもも笑顔になれる居場所づくりを目指しています。代表は「おいしそうに食べる子どもたちの笑顔に支えられています」と話していました。



食堂の一角では、木のおもちゃを中心とした“おもちゃの広場”も開かれ、子どもたちが安心して遊べる場所にもなっています。この日は、ラーメンの上に農園で採れた大きなサツマイモをトッピング。口いっぱい頬張り、おいしそうに食べる子どもたちの姿が印象的でした。



井草地域区民センター協議会 〒167-0022 杉並区下井草5-7-22 Tel.03(3301)7723

<https://www.igusahome.org>

井草地域区民センター協議会

検索